



## よろしくお願いします ～新転任の先生方の紹介～

4月22日より常勤講師 佐藤根びあの(さとね ぴあの)が着任し、支援学級担任として、従事します。  
4月25日よりALT(英語指導助手)として、カリニ マリア レダ ファウジ ヘルミが着任しましたことをお知らせいたします。  
二中では新たに18名の先生方をお迎えしました。チーム二中として頑張っていきますので、よろしくお願いいたします。

稲岡 成隆(いなおか せいりゅう)さん(技術)  
「本年度から、二中でお世話になります。技術科担当の稲岡 成隆です。みなさんと共に学んでいき、少しでも良い授業ができるように精進いたしますので、よろしくお願いいたします。」

太田 悠介(おおた ゆうすけ)さん(社会)  
「2年生の歴史を担当します。楽しい授業づくりをめざして頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。」

加藤 尚子(かとう なおこ)さん(図書館司書)  
「学校司書の加藤 尚子です。みなさんとたくさん本のお話をするのが楽しみです。ぜひ、図書館にきてください。よろしくおねがいします。」

木本 香織(きもと かおり)さん(音楽)  
「みなさん 初めまして。音楽科の木本 香織です。初めての転勤でとてもドキドキしています。至らない点もあると思いますが、一生懸命頑張ります。よろしくお願いいたします。」

酒井 綾(さかい あや)さん(養護)  
「今年から新しく保健室を担当します。酒井 綾です。色々なことをみなさんと一緒に勉強していきたいです。1年間、よろしくお願いいたします(^o^)」

田所 直幸(たどころ なおゆき)さん(英語)  
「六中から来ました、田所です。よくめだつので、気軽に声をかけてください。よろしくお願いいたします。」

末廣 智恵美(すえひろ ちえみ)さん(学校事務)  
一期一会に感謝して、第二中学校に来てみなさまと会えたことを大事にしたいと思います。よろしくお願いいたします。

末廣 裕子(すえひろ ゆうこ)さん(介助員)  
「支援教育介助員の末廣です。第二中学校に来てまず驚いたことは、生徒のみなさんが笑顔いっぱいであいさつしてくれることです。素敵な学校に来られて嬉しいです。これからどうぞ、よろしくおねがいします。」

空木 亮磨(そらき りょうま)さん(支援学級担任)  
「今年から支援担任として二中来ました!空木 亮磨です!未熟ながら精いっぱい頑張ります。よろしくお願いいたします!好きな食べ物はプリンです!気軽に声をかけてください。」

中野 徒仁(なかの ともひと)さん(社会)  
「二中のみなさんに会うことができ、とても嬉しいです。みなさんと一緒に成長していけたらと思います。よろしくお願いいたします。」

中家 圭佑(なかや けいすけ)さん(保健体育)  
「保健体育科の中家 圭佑です。健康が一番大事!!一緒に運動を楽しみましょう!!」

橋本 空来(はしもと そら)さん(数学)  
1年1組と4組の副担任をしています、橋本 空来です。まだまだ、慣れないところだらけで、あたふたしている毎日ですが、一刻も早くみなさんの力になれるように頑張っていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

蜂須賀 公子(はちすか きみこ)さん(支援学級担任)  
「桜に包まれた二中に久方ぶりに帰って来ました。新しい生活がスタートしますね。一緒にいろいろなことにチャレンジしていきたいです。よろしくお願いいたします。」

松下 達郎(まつした たつろう)さん(国語)  
「二中のみなさん初めまして!1年1組担任、国語科担当の松下 達郎です。趣味はゲームと音楽を聴くことです。二中のみなさんのことをどんどん知っていきたくないので、色々教えてください!よろしくおねがいします。」

吉田 功(よしだ いさお)さん(初任者指導)  
「30年ぶりに第二中学校に戻ってきました初任者指導の吉田 功と申します。先生方も大きく若返り新しい学校となっております。先生方や保護者・地域の方のお力に少しでも貢献できればと思います。よろしくお願いいたします。」

佐藤根 びあの(さとね ぴあの)さん(支援学級担任)  
「基礎クラスを担当します。佐藤根(さとね)と申します。教科は美術と音楽です。二中のみなさんと一緒に楽しい一年にしたいです!よろしくお願いいたします。」

カリニ マリア レダ ファウジ ヘルミさん(ALT)  
「Let's have fun ^ U ^」

## お世話になりました ～去られた先生方からのメッセージ～

チーム二中の一員として、ご尽力いただいた19名の教職員の方々のお別れのメッセージです。

蘆田 真司(あしだ しんじ)さん(生徒指導主事・数学)  
「5年間大変お世話になりました。たくさん子ども達や保護者の方々に支えられて、充実した日々を送ることができました。二中での素敵な‘出会い’に感謝し、新天地でも頑張ります。ありがとうございました。」

今久保 綾子(いまくぼ あやこ)さん(図書館司書)  
「たくさん図書館に来てくれてありがとう!みんなの笑顔が思い出されます。とても楽しい日々でした。これからも図書館はみんなの憩いの場所ですよ。」

上地 怜菜(うえち れいな)さん(国語)  
「これまで大変お世話になりました。昨年私は二中に赴任してきて、先生方の温かい助けや保護者の方に救われて今まで頑張ってきた。本当にありがとうございます。次の学校でもこの経験を活かして精進して参ります。ありがとうございました。」

植村 美南(うへむら みなみ)さん(英語)  
「二中では6年間お世話になりました。この6年間、たくさんの中二生と関わることができ、とても幸せな時間でした。またどこかで会えたらなあ…と、そうならば嬉しいです。本当にありがとうございました。」

沖 めぐみ(おき めぐみ)さん(介助員)  
「1年生のみなさんご入学おめでとうございます。2・3年生の皆さん進級おめでとうございます。1年という短い間でしたが、みなさんと一緒に過ごすことができとても楽しかったです。これからもみなさんのことを応援しています。1年間有難うございました。」

越知 勝(おち まさる)さん(数学)

「この3月に定年退職となりました。二中では5年間お世話になりました。とても優しい先生方や生徒達に囲まれて幸せな教師生活でした。今後のことはまだ白紙ですが、目標を見つけてがんばりたいと思います。ありがとうございました。」

小宅 遊(おやけ ゆう)さん(技術)

「二中では4年間お世話になりました。二中の生徒の人懐っこいところが大好きでした。みなさんの益々のご活躍を心よりお祈り申し上げます。」

葛西 真有美(かっさい まゆみ)さん(支援学級担任)

「二中のみなさんとともに、元気で楽しい毎日を過ごせたことは私にとってかけがえのない宝物です。素敵な思い出をありがとうございました。また会う日まで、お元気で過ごしてください。」

酒井 夏実(さかい なつみ)さん(支援学級担任)

「二中では二年間お世話になりました。いきなりのお別れで私自身も戸惑っています。春から新しい環境になり期待や不安などいろいろな気持ちがあると思いますが、頑張ってください。応援しています。」

鷹野 一夫(たかの かずお)さん(初任者指導)

「初任者指導で一年間お世話になりました。私は直接生徒のみなさんと関わる機会はほとんどなかったのですが、月曜と木曜の1年生の理科・美術の授業と2年生男子の体育の授業をよく参観していました。特に素晴らしいと思ったのは、1年生の最初と最後のあいさつです。一年間、どのクラスも丁寧にやり続けたことがとても印象に残っています。この素晴らしい習慣をぜひ新学年になっても続けてください。

私は二中の卒業生ですので、部活動や地域の行事等で二中生が活躍している姿を見るととても嬉しいです。後輩のみなさんのこれからの活躍に期待しています。さようなら。」

田中 瑛未華(たなか えみか)さん(社会)

「一年間という短い期間でしたが、ありがとうございました。新2・3年生のみなさんとは、部活でしか関わりはありませんでしたが、すごく楽しかったです。これからのご活躍を応援しています。」

仲 沙織(なか さおり)さん(養護)

「2年間、本当にありがとうございました。私自身、色々なことを学ばせて頂いた2年間となりました。みなさまのご健康とご多幸、子ども達一人ひとりが持ち味を生かして輝けるよう、心よりお祈りしております。また会える日を楽しみにしています。みんな、またね!」

中尾 千恵(なかお ちえ)さん(支援学級担任)

「二中のみなさん、お久しぶりです。お元気ですか?最後のあいさつもできずお別れになってしまいとても寂しいです。私は今、四中で音楽の先生として働いています。二中のみなさんの笑顔にまた会える日を楽しみにしています。頑張ってください。」

藤澤 幸隆(ふじさわ ゆきたか)さん(学校事務)

「二年間という短い間でしたが、お世話になりました。これからも二中のみなさんが、楽しい学校生活を送れることを願っています。」

松永 悟郎(まつなが ごろう)さん(理科)

「3年間お世話になりました。4月から鳥取県の青翔開智中高で働いています。悩んだ結果、自分がよりワクワクする方はどちらかと考えて決断しました。また、どこかで!!」

三木 直子(みき なおこ)さん(人権推進教育担当)

「6年間、お世話になりました。私にとって二中ですごした6年間は、子ども達や保護者のみなさまに色々な場面で助けていただいて、とても幸せでした。うまくいかないことがあっても、その何倍も大きな幸せをもらって、楽しく過ごすことができました。二中でその恩を返せず出ていくことが心残りですが、これからも二中の応援

隊として、みなさんと関わらせてもらえたらと思います。長い間、本当にありがとうございました。」

吉川 早苗(よしかわ さなえ)さん(支援教育介助員)

「二中で4年間お世話になり、この度一中へ行くことになりました。みなさんの笑顔と元気な姿からたくさん元気をいただきました。この4年間、本当に楽しかったです。お別れするのはさみしいですが、これからもみなさんのことを応援しています。今までありがとうございました。」

若松 悠美子(わかまつ ゆみこ)さん(英語コミュニケーション)

「大好きな二中のみなさん。英語Cでお世話になりました若松です。明るくてフレンドリーな二中の生徒の皆さんや先生方をとても懐かしく思っています。年のせいか新しい環境に馴染むまで時間がかかりそうですが、お互いに新しいクラスや新しい職場で楽しく頑張っていきましょうね^\_^またどこかでお会いできたらいいなあ、と思ってます。」

### ～二中のためにご尽力いただき、ありがとうございました。今後とも新しい学校、環境でご活躍されることを願っています～

お名前	異動先	お名前	異動先
蘆田 真司さん	止々呂美中へ	鷹野 一夫さん	彩都の丘中へ
今久保 綾子さん	任期満了に伴う退職	田中 瑛未華さん	第五中へ
上地 怜菜さん	第三中へ	仲 沙織さん	任期満了に伴う退職
植村 美南さん	第三中へ	中尾 千恵さん	第四中へ
沖 めぐみさん	豊川南小へ	藤澤 幸隆さん	普通退職
越知 勝さん	任期満了に伴う退職	松永 悟郎さん	普通退職
小宅 遊さん	第一中へ	三木 直子さん	第一中へ
葛西 真有美さん	任期満了に伴う退職	吉川 早苗さん	第一中へ
酒井 夏実さん	任期満了に伴う退職	若松 悠美子さん	第一中へ
ダニエル・ビゴウさん	任期満了に伴う退職		

## ～部活動についてのお知らせ～

今年度の部活動・サークルの顧問体制です。新体制になっておりますので、よろしく願いいたします。

### ～2022年度 部活動・サークル顧問体制～

部活名	名前	部活名	名前
野球	比嘉・太田・中家	卓球	鈴木・森田・空木
サッカー	副田・橋本	水泳	有山・中野・島
テニス	リチャードソン・能崎・前中	バドミントン	福本・細川・高橋
陸上	西村・辻村	吹奏楽	木本・北氏・松下達
バスケットボール	(男)田所・稲岡	創作美術	藪原・森田・高橋
	(女)宮田・酒井・佐藤根	茶道	端山・居場
バレーボール	(女)中田・遠藤	人権科学サークル	文・小野
	(男)松下寿・小寺・矢吹		

4月21日(木)に部活動編成があり、今年度の部活動がスタートしました。「やってみよう!」「頑張ってみよう!」と自分自身で決めた部活動だと思いま す。3学年で一つのチームです。お互いでいろんなことにチャレンジして高め合ってください。

## 今後の部活動について

令和4年度(2022年度)の部活動は、「2022年度部活動・サークル顧問体制」にあるように全教員がどこかの部顧問として担っていただいています。令和5年度(2023年度)以降について、国が以下の改革(文科省WEBより抜粋)を打ち出しています。ご確認いただければと思います。 校長 俵積田武志

## 学校の働き方改革を踏まえた部活動改革 概要



### 部活動の意義と課題

- ✓ 部活動は、教科学習とは異なる集団での活動を通じた人間形成の機会や、多様な生徒が活躍できる場である。
- ✓ 一方、これまで部活動は教師による献身的な勤務の下で成り立ってきたが、休日を含め、長時間勤務の要因であることや、指導経験のない教師にとって多大な負担であるとともに、生徒にとっては望ましい指導を受けられない場合が生じる。
- ✓ 中教審答申や給特法の国会審議において「部活動を学校単位から地域単位の取組とする」旨が指摘されている。

持続可能な部活動と教師の負担軽減の両方を実現できる改革が必要

### 改革の方向性

- ◆ 部活動は必ずしも教師が担う必要のない業務であることを踏まえ、部活動改革の第一歩として、休日に教科指導を行わないことと同様に、休日に教師が部活動の指導に携わる必要がない環境を構築
- ◆ 部活動の指導を希望する教師は、引き続き休日に指導を行うことができる仕組みを構築
- ◆ 生徒の活動機会を確保するため、休日における地域のスポーツ・文化活動を実施できる環境を整備

### 具体的な方策

- I. 休日の部活動の段階的な地域移行(令和5年度以降、段階的に実施)
  - 休日の指導や大会への引率を担う地域人材の確保(育成・マッチングまでの民間人材の活用の仕組みの構築、兼職兼業の仕組みの活用)
  - 保護者による費用負担、地方自治体による減免措置等と国による支援
  - 拠点校(地域)における実践研究の推進とその成果の全国展開
- II. 合理的で効率的な部活動の推進
  - 地域の実情を踏まえ、都市・過疎地域における他校との合同部活動の推進
  - 地理的制約を越えて、生徒・指導者間のコミュニケーションが可能となるICT活用の推進
  - 主に地方大会の在り方の整理(実態の把握、参加する大会の精選、大会参加資格の弾力化等)

※ 以上の取組は、主として中学校を対象とし、高等学校においても同様の考え方を基に取組を実施。  
※ 私立学校は、以上に示した公立学校の取組を参考に、教師の負担軽減を考慮した適切な指導体制の構築に取り組むことが望ましい。

### <意義>

生徒自らが希望した部での活動であり、技術向上・人間形成の場・活躍できる場としては大切であります。教員も保護者もそのことを理解しているからこそ現在も部活動が継続されているのだと考えます。

### <課題>

新年度の教員配置が決まってから部活動顧問を担ってもらうことを進めていきます。自身が経験したことのない部の顧問を担うことは、すぐに生徒への技術指導ができないなどから、諸々の不都合が生まれます。教員にとって休日を含め長時間勤務の要因となり多大な負担であることは明らかであります。

顧問に専門性がない・指導経験がないことが生徒にとって望ましい指導を受けられないといわれると、教員の献身的な勤務はもう持続可能ではないと言わざるを得ません。

今年度は保護者及び地域のみなさまと建設的な協議をすすめ、次年度以降に向けて改革を進めていきたいと考えています。

### 【3月のPTA運営委員会・学校協議会にて】

- ・令和5年度以降の部活動の方向性
- ・市内中学校教員の平日の勤務時間は8時20分から16時50分

■令和2年度(2020年度)の二中部活動の時間を17時10分に変更

(勤務超過であるが、労働時間の考え方としては正しい方向に)

⇒子どもや保護者から「なぜ二中だけ？」の意見が。

■令和3年度(2021年度)の二中17時10分→17時30分完全下校

延長基本なし、朝練なしに変更

(再度、勤務超過を強いることに)

<令和4年度(2022年度)に向けたご意見等>

・保護者や地域の方々の協力を求めてみたらどうでしょう？  
→顧問(教員)、献身的なボランティア、学校ボランティア、部活動支援員が、無償・有償などさまざまな立場の大人(指導者)が混在し、生徒たちへの技術指導やトラブル含むさまざまな対応も複雑になる。大人の諸々の難しさが表出し、生徒たちが困ることにつながることも考えなければならない。

私は「野球部の顧問になって子どもたちに野球を教えたい」という思いで教員になりました。二中教員の頃は休日も関係なく部活動に明け暮れていました。献身的な勤務という考え方ではなく、生徒とともに「大阪NO.1」のチームを築き上げることをモチベーションにしていたと思います。

私には中2の子どもがいます。保護者の意見としては先生に「お願い土日でも部活動して！心身も技術も成長させてほしい」というのが本音です。しかし、中学校の校長としては教職員に「土日は休んでほしい。プライベートを優先して平日の業務を頑張ってもらいたい」「部活動は学校教員の業務ではなく、成人が正規の教育者として担える仕事に位置づけしてほしい」というのが本音です。

## ～学校からのお知らせ～

### <セクシャルハラスメント・体罰の相談窓口について>

セクシャルハラスメントや体罰等に対し、二中では相談窓口を設けています。俵積田校長、奥田教頭をはじめ、人権教育推進担当の鈴木・北氏、生徒指導担当の遠藤、養護教諭の酒井、スクールカウンセラーの水谷が相談にあたりますので、生徒・保護者のみなさま、何かありましたらご相談ください。

### <日本スポーツ振興センター手続きについて>

学校の管理下(部活動中や登下校中を含む)でケガをして、病院や整骨院を受診した場合、日本スポーツ振興センターより医療費が支給されます。(支払額は窓口負担分に総額の1割を加算した額です。)学校でのケガに関してはセンターの給付制度が優先されますので、学校管理下でケガをした場合は「箕面市医療証」の提示はせずに、従来の3割相当額をお支払いください。その折には、学校の学級担任、部活動顧問、保健室のいずれかにお知らせください。手続きに必要な書類をお渡します。ご不明な点に対しては、第二中学校 TEL 072-721-7381 までお問い合わせください。

## 二中学生がんばっています！～各学年の様子～

新しい環境になり、早くも3週間がたとうとしています。学年づくりに向けて、道徳・学活・総合で様々な取りくみをしています。今回はその一部を紹介させていただきます。

### ～1年生～

1年生では、4/19(火)に、はじめての道徳の授業を行いました。ヨシタケシンスケさんの『みえるとか、みえないとか』という絵本を題材に、それぞれの個性について考えました。本の中では、個性を、自分では選ぶことのできない「のりもの」に例えられています。学年の仲間の保護者の方からの手紙も紹介されました。保護者の方の思いを知り、拍手が起こる場面もありました。69期生が、それぞれの「のりもの」の良さを知り、仲間とつながる一歩になったと思います。一部感想を紹介したいと思います。

- 「自分が正しい」と強く思うのは良くないと思いますが、「世界に一人しかいない自分が一番」って考えたらいいのに」って思います。
- 同じ「のりもの」に乗っているから友達になるんじゃないって、違うからこそ友達になっていろんな人のことを知れる人になりたいと思いました。
- みんなと違うことがあっても、それが「自分」だから、認め合うことが大切だと思った。



## ～2年生～

2年生に進級し、中学校では初めてのクラス替えをして、まだ緊張気味の毎日を送っています。しかし、明るくのびのび育ってきた68期生たちは、友達への気遣いを忘れずに過ごしています！

先日、新学級委員さんを中心に学年集会を行い、学年目標の発表と体育館でゲームをしました。数日前に学級委員さんは話し合い、実行に移してくれましたが、みんなテキパキと動いていました。ほほえましい姿がたくさん見られました。日ごろの生活の中でも、お互いを思いやる姿がたくさん見られることを楽しみにしています。



### ～学年目標～

みんなの個性を尊重し、お互いを理解し、68期生で1つになろう！



- 【学力】失敗を恐れずにチャレンジしよう。主体的に学習に取りくもう。
- 【生活】規則正しい生活をおくろう(早寝・早起き・朝ご飯・ネットの使用時間)
- 【仲間】クラスだけではなく、学年全員のいいところを見つけよう。

## ～3年生～

3年生は5月の修学旅行に向けて、本格的に平和学習や修学旅行の準備にとりかかっています。まだ慣れない環境ではありましたが、まずは班で沖縄すごろくに挑戦!!2年生のときのクラスでマスを作り、新たなクラスで楽しみました。中には「マングローブ林で迷子になった。」や「ゴーヤが苦かった。」というユニークでおもしろいマスもありました。「班のメンバーの下の名前を呼ぶ」のマスに止まってちょっとたじろいでしまう人もいましたね。この活動を通してクラスの中が深まりました。沖縄の平和学習は「沖縄の歴史(琉球から沖縄戦まで)」、絵本で学んだ「沖縄戦」、「米軍基地について」学びをすすめてきました。この学習での思いを沖縄で深めていきます。修学旅行について続報をお待ちください♪



カメに襲われてじゃんけんする。勝ったら3回休み。負けたらスタートまで戻る。



※次回は各学年の行事の様子についてお伝えします！